

わかる!

できる!

わかる!

# 日商簿記

## 3級

瀬良聡一 著

テキスト

+

問題集

+

模擬試験

## はじめに

この本を手にとっていただき、誠にありがとうございます。

この本は、フルカラーのテキスト、抜き取り式の問題集、模擬試験3回分をまとめた合格する実力をつけるための1冊です。そして、この本のタイトルにある「わかる! できる! うかる!」のコンセプトは次のとおりです。

**3級の内容がわかるようになるためのテキスト**

**問題を解くことができるようになるための「基本+実力アップ」問題集**

**実際の試験にうかる実力をつけるための模擬試験**

この本は段階的に問題の難易度を上げて、合格できる実力をつけることを目標として執筆してきました。実力アップ問題までは解けるようになったけれど、模擬試験がとても難しいと感じたら、この本をフォローする役割の姉妹書「日商簿記3級過去問攻略ナビ」を利用してみてください。

皆様には、この本をご活用いただき、合格を勝ち取ることを心よりお祈り申し上げます。

瀬良 聡一

著者プロフィール：

1975年生まれ、埼玉県出身。

某大手専門学校にて、日商簿記検定関連書籍を多数執筆。著者歴・講師歴13年。

趣味はジョギング。

無料サービス

日商簿記試験に合格するための学校 愛読者サポート

# [Webキャンパス]のご案内

独学には不安がつきものです。こんな悩み、持ったことはありませんか？

「本を購入したが、途中で躓いてしまった」

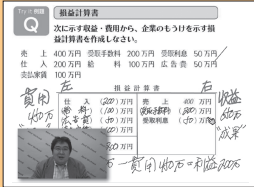
「どうやって解くのかわからない問題がある」

「質問したいのだが、質問をする相手がいない」

「過去問題を使わないと受からないの？」

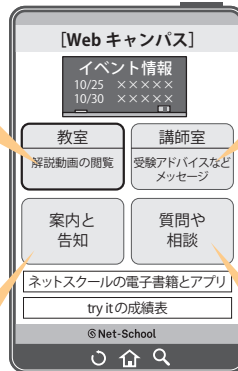
「試験申込みの日程をリマインドしてほしい」

そこで「日商簿記試験に合格するための学校 愛読者サポート [Webキャンパス]」です。



try it !や過去問題の  
動画解説はこちら

新刊お知らせや  
正誤表情報はこちら



講師からの  
メッセージ・本の  
活用方法はこちら

電話、メールでの  
質問はこちら

このサービスは、

- ①解説動画を視聴できる
- ②質問電話や質問メールで疑問を解決
- ③受験情報をお持ちのスマホやタブレットに送信するネットスクール読者限定の全く新しいサービスです。

日商簿記試験に合格するための学校 愛読者サポート

登録はカンタン！ QRコードから空メールを送信するだけで、  
上記サービスを無料で利用できます。ぜひ、登録してください！

ネットスクール

検索

<http://www.ns-2.jp/webcampus/>



i

# 本書の特徴

勘定科目を  
色別に表現！  
だから覚えやすいぞ！



スパパ

イラストで取引の  
イメージばっちり！



スマポン

答えを導くための  
わかりやすい  
解説だよ！



ガラケちゃん

見開き完結  
だから、サクサク  
読み進められるよ！



コンジろう

## Section 1 有価証券

00

債券の取得原価や売却代金の計算に早く慣れよう！

### 債券の売却

負債
資産
費用
収益



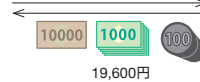
以下の取引の仕訳をしてみよう！

スマホ商店は、先日、売買目的で購入したヘビーバンク社の社債(額面20,000円)を額面100円につき98円で売却し、代金は現金で受け取った。なお、購入したときの取得原価は19,900円であった。



額面20,000円

社債



19,600円



答え

(現金)	19,600	(売買目的有価証券)	19,900
(有価証券売却損)	300		



解説

売却代金を現金で受け取っているので、**現金(資産)**が増えます。

$$\text{売却代金} : 20,000 \text{円} \times \frac{98}{100} = 19,600 \text{円}$$

売買目的で購入した債券を売却したときは、お店が保有していた債券がなくなるので、**売買目的有価証券(資産)**が減ります。

**売買目的有価証券(資産)**の減る金額は、帳簿価額(簿価)です。したがって、基本的に、帳簿価額はその債券を購入したときに帳簿に記入した金額、つまり、取得原価になります。

テキスト  
だけじゃない！  
3つの付録付き！



## 問題集

問題を解いて、  
実力  
アップ！



## 模擬試験

実力を試して  
みよう！



## 勘定科目 しおり

勘定科目一覧が  
載っている  
優れたもの！



学習に  
便利！



### Section 1 有価証券

帳簿価額：取得原価19,900円

売却代金と帳簿価額の差額で売却損益を計算します。

売却損益：19,600円－19,900円＝△300円(売却損)

売却代金 帳簿価額



19,900円で買って、19,600円で売ったから、300円損しちゃったよ。



### 売却損益の計算順序

- ① 売却代金を計算
- ② 帳簿価額(簿価)を計算
- ③ 売却損益＝売却代金－帳簿価額(簿価)

売買目的有価証券を売却して出た損失は、**有価証券売却損(費用)**が増えます。



ゆう か しょうげんばいまいそん  
**有価証券売却損(費用)**

売買目的で購入した有価証券を売却して出た損失は**有価証券売却損(費用)**に記入します。



現 金 → 資 産 → ↑ 増えた    売買目的有価証券 → 資 産 → ↓ 減った  
有価証券売却損 → 費 用 → ↑ 増えた

問題集  
基本問題00～

重要項目が一目瞭然に  
まとまっているから  
復習に便利じゃぞ！



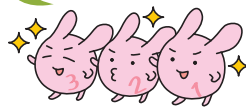
ストラじい

新しく出てきた  
勘定科目の詳しい説明！  
まずはここから  
覚えましょう！



スママ

対応する基本問題に  
チャレンジ～



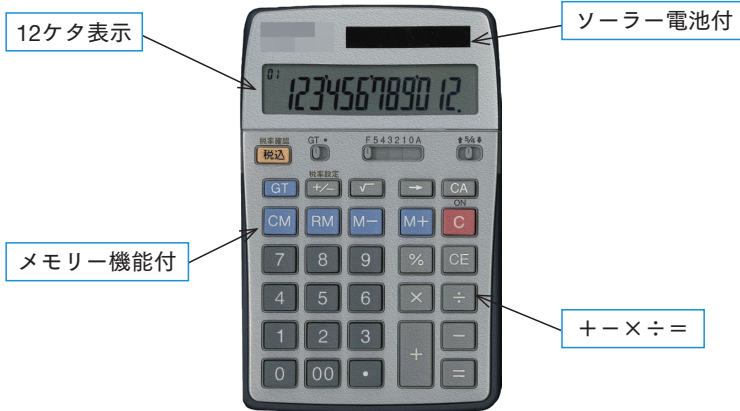
ウサにゃん

ii

簿記の学習の必須アイテム!

## 電卓を用意しよう

学習を始める前に、電卓を必ず用意してください。日商簿記検定では電卓を使用することができます。ただし、携帯電話の電卓機能や関数電卓は使用できません。次のような機能が付いた電卓の使用が認められています。



カード型の電卓は小さいので、試験には向いていないよ。  
ちなみに、算盤(そろばん)も試験で使用することができるよ。



ネットスクールのWEBSHOPでも販売をしているんじゃ。

ネットスクール 電卓 で検索じゃ!!

iii

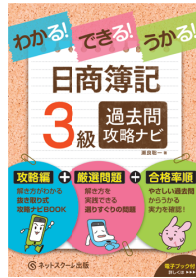
合格するための実力アップ過去問題集！

# 「過去問攻略ナビ」 を用意しよう

弊社発刊の「過去問攻略ナビ」(別売り)を用意しましょう。

本書は問題を解く知識をテキスト部分で吸収します。そして、本書別冊の問題集編でテキストの内容の確認と実践的な問題の確認を行い知識の定着を図ります。最後に、模擬試験(本試験レベル)で実力を試します。

「だったら、本書だけで足りるじゃないか」と思われるかもしれませんが、この「過去問攻略ナビ」は、本書にない特長があります。



## ① 短時間で解くためのテクニックを記載(攻略編)

日商簿記3級の試験時間は2時間です。時間内にきちんと解くテクニックを身に付けることができます。

## ② 合格率順過去問が実際の試験の用紙サイズで収録されている

実際の試験の用紙サイズで過去問を解くことで、本番の試験の臨場感を体感することができます。

また、日商簿記検定では、過去の問題を解いておくことが重要です。ですから、本書のテキストと問題集を解いた後、過去問攻略ナビを読むことで、本書の模擬試験を効率的に解くことができ、実力をつけることができます。

iv

合格までの道筋を考えよう！

# 学習計画をたてよう

日商簿記3級の試験に合格するためには、きちんと学習計画をたてする必要があります。最低でも1か月、余裕をもって2～3か月くらいを見ておくとよいでしょう。

## ① テキストを読む(1回目)

わからないところがあっても、気にせずどんどん読み進めましょう。テキストは小説と違って一度読んだら終わりというものではありません。まず、簿記の概要をつかむことが大切です。

## ② テキストを読む(2回目)・基本問題を解く(1回目)

テキストを読みながら、該当する基本問題を解きます。実際に、電卓、紙、鉛筆、消しゴムを用意し、実際に手を動かして問題を解くことがとても大切です。

## ③ 基本問題を解く(2回目)

基本問題を解き、間違えた箇所に該当する部分のテキストを読みます。

## ④ 実力アップ問題を解く(1回目)

最初は解説を見ながら解いてもOKです。

## ⑤ 「過去問攻略ナビ」(別売り)を活用する

実際の試験問題を効率よく解くテクニックを身に付けましょう。

## ⑥ 模擬試験(本試験レベル)を解く

時間を計って、模擬試験を解きましょう。間違えた箇所はきちんと復習して解けるようにしてください。



## 目次

## C o n t e n t s



## 第0章 はじめての簿記

## Section 1 簿記って、なに？

- 1 簿記とは ..... 002
- 2 簿記の必要性 ..... 003
- 3 会計期間とは ..... 004

## Section 2 貸借対照表って、なに？

- 4 貸借対照表とは ..... 005
- 5 資産とは ..... 006

- 6 負債、純資産とは ..... 007

- 7 貸借対照表の特徴 ..... 008

## Section 3 損益計算書って、なに？

- 8 損益計算書とは ..... 009

- 9 費用とは ..... 010

- 10 収益とは ..... 011

- 11 損益計算書の特徴 ..... 012

## 第1章 簿記の基礎(期中編)

## Section 1 帳簿への記入の仕方は？

- 12 簿記上の取引 ..... 014
- 13 勘定科目とは ..... 016
- 14 代表的な勘定科目 ..... 017
- 15 お店の帳簿 ..... 018
- 16 仕訳の作り方 ..... 020
- 17 総勘定元帳への記入方法 ..... 022

## Section 2 帳簿記入の練習をしよう！

- 18 簿記を体験しよう① ..... 024
- 19 簿記を体験しよう② ..... 026

- 20 簿記を体験しよう③ ..... 028

- 21 簿記を体験しよう④ ..... 030

- 22 簿記を体験しよう⑤ ..... 032

- 23 総勘定元帳への転記(補足) ..... 034

## Section 3 試算表

- 24 試算表 ..... 035

- 25 合計試算表の作成方法 ..... 036

- 26 残高試算表の作成方法 ..... 038

- 27 合計残高試算表の作成 ..... 040

- 28 貸借差額とは ..... 042

## 第2章 簿記の基礎(決算編)

### Section 1 決算

- 29 決算.....044

### Section 2 決算整理手続

- 30 決算整理手続とは.....046  
31 消耗品の整理.....048

### Section 3 決算振替手続

- 32 決算振替手続とは.....050  
33 振替え.....052  
34 収益の勘定の締切り.....054  
35 費用の勘定の締切り.....056  
36 損益勘定の締切り.....058  
37 資産・負債・純資産の勘定の締切り.....060

- 38 繰越試算表の作成.....062

### Section 4 財務諸表の作成

- 39 損益計算書の作成.....064  
40 貸借対照表の作成.....066

### Section 5 精算表

- 41 精算表とは.....068  
42 精算表の作成①.....070  
43 精算表の作成②.....072  
44 精算表の作成③.....074  
45 精算表の作成④.....076

### Section 6 簿記の流れ

- 46 1年間の簿記の流れ.....078

## 第3章 商品売買

### Section 1 商品仕入

- 47 買掛金とは.....080  
48 掛仕入.....081  
49 仕入諸掛.....082  
50 仕入れた商品の値引き・返品.....084

### Section 2 商品売上

- 51 売掛金とは.....085  
52 掛売上.....086  
53 発送費(当店負担).....087  
54 売上値引き・売上返品.....088

### Section 3 前払金

- 55 手付金・内金を支払ったとき.....089  
56 手付金・内金を支払った商品を  
受け取ったとき.....090

### Section 4 前受金

- 57 手付金・内金を受け取ったとき.....091  
58 手付金・内金を受け取った商品を  
販売したとき.....092

### Section 5 商品券

- 59 商品券を発行したとき.....093

60	商品券を受け取ったとき	094
----	-------------	-----

## Section 6 他店商品券

61	他店商品券を受け取ったとき	096
----	---------------	-----

## Section 7 売上原価

62	売上原価とは	098
63	3分法とは	099

64	仕入勘定での売上原価の計算① (決算整理)	100
65	仕入勘定での売上原価の計算② (決算整理)	102
66	売上原価勘定での売上原価の計算 (決算整理)	104
67	売上原価の計算	106

# 第4章 小切手・手形

## Section 1 現金

68	現金	108
----	----	-----

## Section 2 当座預金

69	当座預金とは	109
70	当座預金口座の開設	110
71	小切手の振出し	111
72	小切手の受取り	112
73	当座借越(一勘定制)	114
74	当座借越(二勘定制)	116

## Section 3 約束手形

75	約束手形とは	118
76	約束手形(振出人)	120

77	約束手形(受取人・名宛人)	121
----	---------------	-----

## Section 4 為替手形

78	為替手形とは	122
79	為替手形(振出人)	124
80	為替手形(引受人・名宛人)	125
81	為替手形(受取人・指図人)	126

## Section 5 手形の裏書譲渡

82	手形の裏書譲渡とは	127
83	手形の裏書譲渡をしたとき	128

## Section 6 手形の割引

84	手形の割引とは	129
85	手形を割引いたとき	130

# 第5章 有価証券・有形固定資産

## Section 1 有価証券

86	株式の購入	132
87	株式の売却	134

88	債券の購入	136
89	債券の売却	138
90	売買目的有価証券の評価替え (決算整理)	140

91	売買目的有価証券の時価が 上がったとき(決算整理) .....	142
92	売買目的有価証券の時価が 下がったとき(決算整理) .....	143
93	配当金領収証と 期限が到来した利札 .....	144

## Section 2 固定資産

94	固定資産の購入 .....	146
----	---------------	-----

# 第6章 収益・費用

## Section 1 費用・収益の繰延べ

101	費用の支払い .....	160
102	収益の受取り .....	161
103	費用の繰延べとは(決算整理) ..	162
104	収益の繰延べとは(決算整理) ..	163
105	費用の繰延べ .....	164
106	収益の繰延べ .....	165
107	費用の繰延べの期首再振替 .....	166
108	収益の繰延べの期首再振替 ....	167

## Section 2 費用・収益の見越し

109	金銭を借りたとき .....	168
110	金銭を貸したとき .....	169
111	利息を支払ったとき .....	170
112	利息を受け取ったとき .....	171
113	支払利息の計算 .....	172
114	受取利息の計算 .....	173
115	金銭を借りて 約束手形を振り出したとき .....	174

95	固定資産の減価償却 (決算整理) .....	148
96	直接法・間接法 .....	150
97	固定資産の期首売却 .....	152
98	固定資産の期中売却 .....	154

## Section 3 未収金・未払金

99	未収金・未払金 .....	156
100	過去に出た意地悪問題 .....	158

116	金銭を貸して 約束手形を受け取ったとき .....	175
117	費用の見越し(決算整理) .....	176
118	収益の見越し(決算整理) .....	177
119	費用の見越し .....	178
120	収益の見越し .....	179
121	費用の見越しの期首再振替 .....	180
122	収益の見越しの期首再振替 ....	181

## Section 3 消耗品

123	購入した消耗品を 費用としたとき .....	182
124	購入した消耗品を 資産としたとき .....	183
125	購入した消耗品を 費用としたとき(決算整理) .....	184
126	購入した消耗品を 資産としたとき(決算整理) .....	185
127	購入した消耗品を 費用としたときの期首再振替 ...	186

128	3級で学習する 収益の勘定科目	187
-----	--------------------	-----

129	3級で学習する 費用の勘定科目	188
-----	--------------------	-----

## 第7章 その他の取引

### Section 1 仮払金

130	仮払金を支払ったとき	190
131	仮払金の勘定科目・金額が 確定したとき	191

### Section 2 仮受金

132	内容不明の金銭を 受け取ったとき	192
133	仮受金の内容が判明したとき	193

### Section 3 立替金

134	金銭を立て替えたとき	194
135	運送料を立て替えたとき	195

### Section 4 預り金

136	金銭を一時的に 預っているとき	196
137	一時的に預っている金銭を 支払ったとき	197

### Section 5 現金過不足

138	現金過不足とは	198
139	実際の現金が足りない	199
140	実際の現金が多い	200
141	現金過不足の原因がわかった	201
142	現金過不足の原因が わからない	202

### Section 6 貸倒れの処理

143	貸倒引当金とは	204
144	貸倒引当金の設定 (差額補充法)	206
145	売掛金の貸倒れ①	207
146	売掛金の貸倒れ②	208
147	償却債権取立益	210

### Section 7 資本金

148	資本の引出し	211
149	資本の引出し(応用)	212
150	引出金	214
151	引出金(決算整理)	215

### Section 8 訂正仕訳

152	訂正仕訳とは	216
-----	--------	-----

### Section 9 小口現金

153	小口現金	218
154	小口現金係からの支払報告	219
155	小口現金の補給	220

### Section 10 分記法

156	分記法とは	221
157	商品仕入(分記法)	222
158	商品売上(分記法)	223
159	分記法による値引き・返品	224

## Section 11 財務諸表の表示

160	減価償却累計額・貸倒引当金の表示	225
-----	------------------	-----

161	財務諸表の表示科目	226
-----	-----------	-----

## 第 8 章 補助簿・伝票

## Section 1 帳簿

162	仕訳帳	228
163	総勘定元帳	230
164	現金出納帳	232
165	当座預金出納帳	233
166	小口現金出納帳	
	(週末(月末)補給)	234
167	小口現金出納帳	
	(翌週(月初)補給)	235
168	仕入帳	236
169	売上帳	237
170	商品有高帳(先入先出法)	238
171	商品有高帳(移動平均法)	240
172	受取手形記入帳	242
173	支払手形記入帳	243
174	売掛金元帳(得意先元帳)	244

175	買掛金元帳(仕入先元帳)	246
-----	--------------	-----

## Section 2 伝票

176	伝票とは	248
177	入金伝票	249
178	出金伝票	250
179	振替伝票	251
180	一部現金取引	252
181	5伝票制とは	254
182	仕入伝票	255
183	売上伝票	256
184	5伝票制の応用	257
185	仕訳集計表とは	258
186	仕訳日計表の作成①	260
187	仕訳日計表の作成②	262
188	仕訳日計表の作成③	264

振分けルール、勘定科目表	266
--------------	-----

## 索引

## 別冊1 問題集

## 別冊2 模擬試験

# 第0章

## はじめての簿記



はじめて日商簿記3級の学習を始めるにあたって、「そもそも簿記ってなんですか?」という質問をよく受けます。

第0章ではイントロダクションとして、簿記ってどういうものなのかについて触れていきます。

**Section 1** 簿記って、なに?

**Section 2** 貸借対照表って、なに?

**Section 3** 損益計算書って、なに?

## 1

お店も家計簿が必要なんです！

## 簿記とは



お店を経営するには、「簿記」が必要って聞いたんだけど、そもそも簿記ってなんだろう？



答え

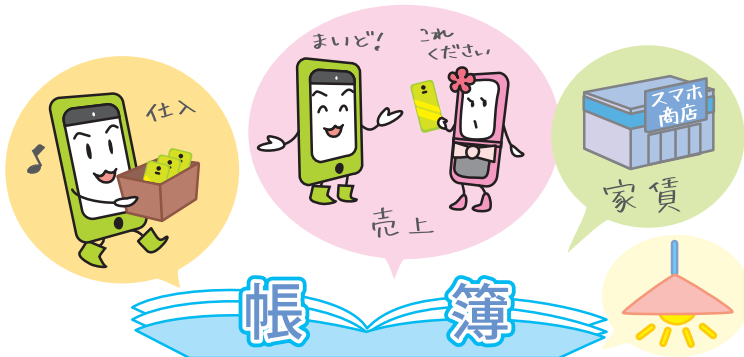
**簿記**とは帳簿記入の略で、お店（飲食店・八百屋・花屋など）の取引（モノを買ったり、売ったりすることなど）を一定のルールにしたがって**帳簿**と呼ばれるノートに記入することです。



解説

お店で取り扱うモノを買ったり、売ったりすること以外に、お店の家賃や電話代を払ったりしたことも帳簿に記入します。

帳簿はまるで家庭の家計簿みたいなものです。



ただし、帳簿は家庭の家計簿と違って、誰が記入しても同じになるように一定のルールがあります。みなさんは、この一定のルールをこれから学習していくことになります。



## 2

お金の残高やいくら儲けたかって、気になりますよね！

## 簿記の必要性

### 2 簿記の必要性

0章 はじめての簿記



どうしてお店の取引を帳簿と呼ばれるノートに記入する必要があるの？



答え

帳簿の内容をまとめた報告書を作成し、税金を納めたり、銀行からお金を借りるときなどに利用します。



解説

帳簿の内容をまとめて、お店にあるお金の残高やお店が保有している土地などの財産がいくらあるかをまとめた<sup>たいしゃくたいしょうひょう</sup>貸借対照表やお店が1年間(会計期間)でどれだけ儲けたかをまとめた<sup>そんえきけいさんしょ</sup>損益計算書という報告書を作成します。これらの報告書を<sup>ざいむしょひょう</sup>財務諸表といい、この財務諸表を作るために簿記が必要となります。

## 3

## 会計期間とは

## 3

期間を区切らないと…！

かい けい き かん  
会計期間とはさっき「<sup>かいけい きかん</sup>会計期間」という言葉が出てきたんだけど、会計期間ってなんだろう？

答え

**会計期間**とは、財務諸表を作成するために区切った一定期間のことです。



解説

会計期間の初めの日を<sup>きしゅ</sup>期首といい、会計期間の最後の日を<sup>きまつ</sup>期末または<sup>けっさんび</sup>決算日といいます。期首と期末の間を<sup>きちゅう</sup>期中といいます。また、現在の会計期間のことを<sup>とうき</sup>当期、当期の1つ前の会計期間を<sup>ぜんき</sup>前期、当期の1つ後の会計期間を<sup>じき</sup>次期または<sup>よくき</sup>翌期といいます。

Point

## 会計期間



会計期間は通常1年です。また、日商簿記3級で出題されるお店(個人商店)の簿記では、決算日は12月31日です。

会計期間を1年ごとに区切ることによって、1年ごとの儲けを計算でき、損益計算書を作成することができます。また、貸借対照表は決算日のお金などの財産がいくらあるかをまとめて作成します。

## 4

お店の財産大公開！

## 貸借対照表とは

4 貸借対照表とは

0章 はじめての簿記



貸借対照表はどのような報告書なの？



答え

**貸借対照表**は、決算日において、お店にお金や土地などのモノがいくらあるかをまとめた報告書のことです。貸借対照表は、**資産**、**負債**、**純資産**の3つのグループで構成され、資産が左側、負債、純資産が右側に記載されます。

貸借対照表

資産	負債 純資産
----	-----------



解説

お金や土地以外にも、借金のように、マイナスのイメージのものもお店の財産として存在し、簿記では貸借対照表にまとめます。



## 5

資産は増えたらうれしいよね！

## 資産とは



資産ってなんだろう？



答え

**資産**は、お金や建物、土地などの一般的には財産といわれるものをいいます。また、お金を貸したときには、「後日、お金を返してもらう権利」が発生し、このような権利も簿記では資産になります。



解説

「権利」は「～ことができる」と読み替えるとわかりやすいです。たとえば、「後日、お金を返してもらうことができる」というような感じです。

## 資 産



現金



土地や建物

お金を返して  
もらえる権利

貸借対照表の左側は資産！



## 6

負債は増えたら悲しい、純資産は多いといいね！

## 負債、純資産とは

6 負債、純資産とは

0章 はじめての簿記



負債、純資産ってなんだろう？



答え

**負債**は、「後日、お金を返す義務」である借金のように、何かしらの義務のことをいいます。また、**純資産**は、お店の運営のための出資額のことです。



解説

「義務」は「～しなければならない」と読み替えるとわかりやすいです。たとえば、「後日、お金を返さなければならない」というような感じですね。「出資額」は、店主が用意した資金の額のことです。

## 負債



## 純資産



貸借対照表の右側は負債・純資産！

7

左と右のバランスが取れている！

# 貸借対照表の特徴



貸借対照表にはどのような特徴があるの？



答え

資産 = 負債 + 純資産

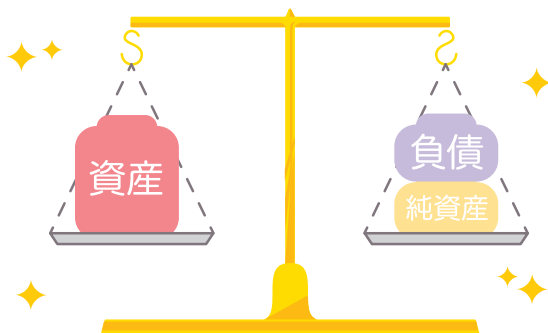
資産 - 負債 = 純資産



解説

左側の資産の金額と、右側の負債の金額と純資産の金額の合計が必ず一致します。左側と右側でバランスが取れていることを表しています。

貸借対照表が英語でバランス・シートと呼ばれるのも納得！



また、資産の金額から負債の金額を引くと純資産の金額になります。純資産はお店の正味の財産という意味があります。

## 8

会社の通信簿だよ！

# 損益計算書とは

8 損益計算書とは

0章 はじめての簿記



損益計算書はどのような報告書なの？



答え

**損益計算書**は1年間でお店がいくら儲けたかを明らかにする報告書です。この1年間は会計期間のことです。損益計算書は、**収益**、**費用**の2つのグループで構成され、費用が左側、収益が右側に記載されます。

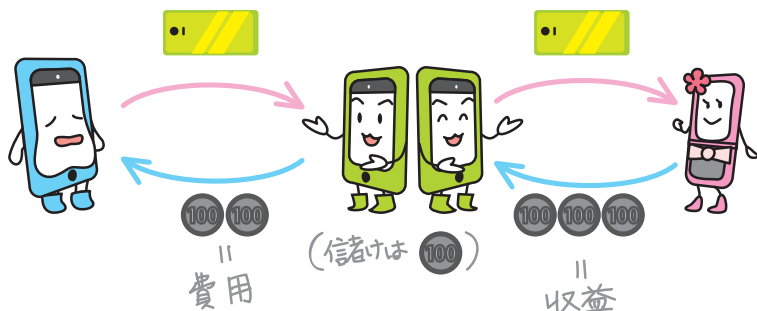
損益計算書

費用

収益



解説





9

稼ぎを得るためには必要です！

# 費用とは



費用ってなんだろう？



答え

**費用**はお店の稼ぎを得るためにかかるものです。



解説

お客さんに売るためのモノを購入した金額が費用です。また、モノを売るために雇ったアルバイトさんの給料も費用です。この他にも、店舗の家賃、広告料、電話料金など、費用はいろいろあります。

## 費用

商品購入代金も



アルバイト代も



家賃も



お店で売るためのモノを<sup>しょうひん</sup>商品といい、その商品を購入することを<sup>し</sup>仕入れるといいます。

損益計算書の左側は費用！





10

たくさん売れたらいいよね！

# 収益とは

10  
収益とは

0章はじめての簿記



収益ってなんだろう？



答え

収益はお店の稼ぎです。



解説

たとえば、商品を販売したときの販売金額が収益です。この他にも預金の利息や賃貸した事務所の家賃などいろいろあります。

## 収益

商品の販売代金も



賃貸した事務所の家賃も！

銀行預金の利息も！



商品を販売することを<sup>うりあ</sup>売上げるといいます。



損益計算書の右側は収益！

11

儲けたの、損をしたの、さてどっち？

# 損益計算書の特徴



損益計算書にはどのような特徴があるの？



答え

損益計算書では、収益と費用の関係から儲けが生じることもあれば、損が生じることもあります。

収益－費用＝儲けまたは損

収益のほうが費用より多ければ、儲けが生じています。この儲けのことを<sup>とうきじゅんりえき</sup>当期純利益といいます。また、収益のほうが費用より少なければ、損が生じます。この損のことを<sup>とうきじゅんそんしつ</sup>当期純損失といいます。



解説

損益計算書

費用	収益
利益	

費用＜収益 → 当期純利益

損益計算書

費用	収益
	損失

費用＞収益 → 当期純損失